



ねりまセントポール

2010
January

題字：故・川井治（S10商）

練馬立教会設立30周年に向けて

練馬立教会は、2010年11月15日で設立30周年を迎えます。

そこで今回は、和田勝会長と、練馬立教会の立ち上げにご尽力いただいた西島幸夫さんの2人に、原稿を寄せていただきました。



30周年に向けて／練馬立教会会長 和田勝（S34経）

時の過ぎるのは早いもので、もう設立30周年になろうとしています。今までご活躍してくださった各々の会長さん方に敬意を表したいと存じます。

さて、現在の練馬立教会の活動は、今ひとつの感があります。その為到我々役員、幹事が一丸となって、会の活性化に努力すべきであると思います。つまり会の主たる目的は、練馬在住・卒業生の交流の場を作る事だと考えます。忙しい時でも自分で時間を作り、会に出席して、良き友を見つけ、新しい友と出逢い、自分を大きくする事だと思います。

若い人達が気楽に参加が出来る様な催し物を企画し、楽しい練馬立教会にしていきたいと思います。

練馬立教会設立当時を振り返る／西島幸夫（S37経）

30周年を迎えるので設立の経緯と設立時の様子を書いて欲しいというので、「ねりまセントポール」創刊号（1981年9月25日発行）を広げて、往時のことを懐かしく思い出しました。きっかけは1980年頃か、校友会の会報紙「セントポール」の編集委員会のメンバーだった鈴木文子さん（S34英米）、乾成夫さん（S36日）と西島の3人が、編集会議の終わった帰りにボランティア活動ができるような練馬の立教OB会を作ろうと話合ったことである。そのうち酒の勢いで「どうせ作るなら、練馬に住んでいる全員に呼びかけよう」と話が大きくなったらしい。鈴木さんのご主人、英二さん（S33経）がまとめ役に加わって、1980年6月8日に第1回の準備会が有志によって開かれた。

設立の目的は、「会員相互の親睦」「地域に対する奉仕」「母校の発展への寄与」の3つを掲げた。3回の準備会には毎回20名以上の出席があり、竹馬一雄さん（S26卒）を初代会長に選んだ。

そして、11月15日設立総会がセントポールズ会館で盛大に催された。101名の参加があり、校友会の小平副会長からご祝辞をいただいた。都内では6番目の発足で、430余名の入会申込みがあり、反響の大きさに驚いたものだ。

～梅きちにて、
若き日の西島さん(左)と鈴木さん～



～弘明寺へのハイキング～

～多彩な企画を楽しむ

新しい出逢いを楽しむかのようにクリスマスパーティ、新年会、夏のビア・パーティ、ハイキング、ゴルフ、料理教室、講演会、立教祭バザー出店、区民祭参加など多くの行事が企画された。また二次会格好のお店として清島衛（S38営）、直枝（S41英）ご夫妻の「梅きち」が、夜の会合を楽しめるものしてくれた。みんな若かったし設立当初の熱気と新鮮さもあり、苦勞を苦勞とも思わないで最初の10年はあっという間に疾走してしまった。

創刊号誌上で活動1年を振り返り、練馬立教会のこれからの課題を、副会長谷津傳五さん（故人・S31経）は次のように指摘している。

- ・未加入者への呼びかけ
- ・きめ細かい活動を行うための組織づくり
- ・財政基盤の確立
- ・勉強会など、会員の啓発活動の開始

いずれも今でも十分参考にしなくてはならない大切なテーマばかりだ。そして何よりも、「まず長く続けること」の重要性を強調されている。

～設立間もない頃の練馬区民祭にて～



練馬立教会設立30周年に向けて

～盛大な10周年パーティ

今振り返って強く印象に残るのは、1989年11月11日に設立10周年記念パーティを新宿の小田急センチュリーハイアットで開いたことだ。会員の家族等を含めて250名の出席者があり、大学に100万円寄付できた。さらに、遣り繰り返して練馬区福祉団体に毎年10万円から3万円を寄付して、ささやかながら地元への貢献も行った。

また、今では珍しい留学生を招いての親善パーティを、会が最初に開いている。しばらくは恒例化して、荘博さん(S29営)宅のお庭を開放していただき、ご夫婦には大変お世話になった。

そして喜ばしいのは、手に取っている「ねりまセントポール」は、全国の立教会では練馬だけが定期発行している誇るべき機関誌であることだ。

この間を振り返ると、たくさんの先輩方の温かいご支援のお陰が、30年の歴史を作ってきたのだと思う。改めて練馬立教会の活動に関わった全ての人たちに感謝の念を捧げなければならない。

「30年一世代」というが、次の時代を見据えて新たな出発の意味を考えなければならない時機に、ちょうど来ているかもしれない。



～留学生親善パーティ～

2009年 練馬立教会活動グラフティ

2009年度新年会 2月20日(金) 第一学食

37名の会員とご家族にご参加いただきました。会員の西島史子さん(S38社)が、谷川俊太郎作『ことばあそびうた』の朗読をご披露くださいました。西島さんは現在、立教大学校友会レディスクラブで朗読の講師を務めていらっしゃいます。



練馬立教会ゴルフコンペ 3月14日, 5月16日

3月14日(土)高麗川カントリークラブ、5月16日(土)ノーザンカントリークラブ錦が原ゴルフ場にて、一日楽しいゴルフ会を開催しました。参加者募集中です。初心者の方も、お気軽にご参加ください。

★連絡先: 兵頭忠樹(S50経) 田中日出夫(S44営)

2009年度総会 7月25日(土) セントポールズ会館

新規2名を含む35名の会員とご家族にご参加いただき、松村寛幹事長(S48経)を始めとする新役員を選任。和田勝会長の下、設立30周年に向けた新体制がスタートしました。

その後の懇親会では、アトラクションとして忠隈正明さん(S46経)によるマジックと、参遊亭冬海(さんゆうていふゆかい)こと中村重章さん(S54経)による落語『小言幸兵衛』をご披露いただきました。



練馬区学童野球連盟

会長 和田 勝(S34経)

<http://nerima-gakudou.jp>

2009年 練馬立教会活動グラフティ

◆練馬立教会役員（2010年1月現在）

表示省略

◆会計報告（2008年7月1日～2009年6月30日）

表示省略

第32回練馬まつり模擬店 10月18日（日） 練馬総合運動場

第47回ホームカミングデーオープンマーケット 10月25日（日） 池袋キャンパス

練馬まつり当日は快晴に恵まれ、うっすら汗を掻く程の秋晴れでした。用意した商材が早々に底をつき、途中で補充する程の好評を博しました。秋の一日、多くの会員の方々の助けを得て、お蔭様で完売させていただくことが出来ました。

一週間後のホームカミングデーは、あいにくの雨スタート。寒く風の強い中で店開きをしました。恒例の『練馬大根1本100円』を始め、オーガニック米、婦人バッグ、婦人服などバラエティに富んだ商材で店頭を飾りました。会員の方々も10名程集まっていた、賑やかなテントになりました。時折強くなる雨に午前中は苦戦しましたが、昼前には天気も好転し、閉店前には完売することが出来ました。

商材をご提供いただいた皆様、お手伝いしてくれた皆様、当日、差入れをいただいた先輩方に感謝申し上げます。

また、ホームカミングデーの日に池袋キャンパスで開催された卒業50周年のパーティーに、和田会長と鈴木文子さんのおふたりが出席されました。あらためまして、お祝い申し上げます。



練馬まつり模擬店の模様

30周年記念総会実行委員会発足

設立30周年を迎えるにあたり、今年の総会を『30周年記念総会』として、そのための実行委員会（委員長：田中日出夫）を発足させ、記念企画を実施することといたしました。

総会は、7月23日（金）を予定しています。楽しく、記憶に残る、温かみのある行事にしたいと考え、現在その準備にかかっていますので、皆様ご期待ください！

ハイヤー・貸切マイクロバス

京北自動車交通株式会社

取締役社長 今田 哲（S33経）

〒170-0014 豊島区池袋1-16-28

TEL:03-3987-2511

みんなの広場

ひとことメッセージ：新年会や総会の返信ハガキに書かれたコメントを紹介します！

★T・Sさん（S31経）男性

健康管理の為、水泳、歩く事、畑、カラオケ、気楽に仕事等もやって若さを保つ事に心がけ、ボケ防止に努力しております。

★A・Sさん（S32文）男性

NHK「こんにちはいっと6けん」2009年4月14日放送『人生私流 シニアが夢中、アイスホッケー』に出演しました。

★T・Tさん（S35経）男性

仕事も90%終わり、赤十字奉仕団で奉仕活動をしております。これから出席できる範囲で参加いたします。

★J・Kさん（S35経）男性

市民農園での野菜作りと山登り（立教高校山岳部で和田会長の後輩でした）をして過ごしております。

★K・Sさん（S39理）男性

2006年に立教大学を定年退職。現在、東京理科大第二化学科勤務。芸術団体「新協」写真部に入会。

★Y・Nさん（S41経）男性

老母の介護でてんでこ舞いしております。腰痛にも悩まされゴルフも5月の立教会の一度しか出来ない状況です。ご盛会をお祈り申し上げます。

★K・Mさん（S42法）男性

今回は他の同窓会と重なり残念です。次回を楽しみにしています。

★H・Sさん（S43社）男性

年齢に相応した元気で過ごしております。

★K・Tさん（S45文）女性

フラダンス頑張っております。9月27日練馬文化センター大ホールにてアロハ・フラ・フェスティバルがあります。光が丘IMAホール、ボランティア等、フラダンスに忙しい日々を過ごしております。

★A・Aさん（S45社）男性

日本キリスト教団南板橋教会牧師、ルーテル学院大学非常勤講師、社会事業大学非常勤講師、社会福祉法人ベテスダ奉仕女母の家理事他をしております。

★S・Nさん（S46経）男性

参加したいのですが、地区のお祭りへ参加しなくてはなりません。ご了承下さい。

★K・Nさん（S47文）女性

いつも連絡ありがとうございます。いつか伺える日を楽しみにしております。

★S・Kさん（S55卒）男性

申し訳ありません。当日は妻と銀婚式の旅行です。

……イニシャルの表記に関しまして、事務局の方でお名前の読み間違いがあるかもしれません。悪しからずご了承ください。

弁護士 花岡 光生（S53法）

〒105-0003 港区西新橋1-21-8 弁護士ビル501

阿部法律事務所

TEL:03-3502-7033 FAX:03-3501-6878

みんなの広場

会員紹介：忠隈正明（S46経）

昭和46年経済学部経済学科を卒業しました忠隈です。54歳の時に、教授達が嫌になってしまったもんですから、とある私立大学をたくさんの退職金を貰いまして、早期退職を致しました。現在は、57歳から某公立大学で受験者を集める地方駐在員を拝命いたしまして、受験者獲得に精力を注いでおります。この練馬立教会に参加し始めたのは、以前、墨田立教会に参加していた我が友人の宝石商が「立教会は人との繋がりが持てる」と言ったことから始まりました。勿論、宝石商は景気が芳しくなく浅草の自宅を売り払って練馬区に引っ越して来たのですが練馬立教会に参加してみようぜ！と言うことから参加してみることになりました。この時には彼は参加できないという事でして僕が1人で参加したのですが、当初は誰も知り合いが居なく存在自体が浮いているようで不安が込み上げてきたのを覚えています。何年前からでしょうか参加した時から段々話すメンバーも多くなり、当初の不安はなくなってきましたけれどネ！

大学時代は奇術研究会に在籍しておりましたが、3年生の時にメンバーと意見が異なり已む無く新しいマジック研究会『マジブランジェ』を設立いたしまして、当時のチャブレン矢島教授にお願いして顧問になっていただきました。今では、練馬立教会で奇術を皆様に喜んでいただけるように披露しております。卒業当時から教育関係に32年間奉職したもんですから、教育には、特に子供の大学進学や中高の進学に自信を持っております。世間巷間で言われる良い学校へ進学させたいとする孫や子供が居る方は是非相談してください。間違いなく進学させますよ！ また、大学時代には「タダクマ恋愛メソッド」を提唱し、100%失敗しない恋愛学も作り上げました。必要な人は是非、タダクマに声を掛けてください！教授いたします。

2009年の1月5日に大学で一緒に学業やマジックに励んでいた後輩が、大腸癌で早逝致しました。写真は、彼を慎むと共に卒業後38年間繰り返してきたクラブの月例会と年1回の総会を開催してきたメンバーと一緒に宇奈月温泉で墓参りをした時の写真です。大切な友を失うのはホントに悲しいことですが、これも人生と達観しています。

練馬立教会の今後も、様々な社会で生きて来られた先輩方が居られます！練馬に在住されていられる方は、臆することなく練馬立教会に参加してみてください！新しい世界を発見しようではありませんか！

会員紹介：江原真澄（H9史）

はじめまして。平成9年に文学部史学科を卒業した、江原真澄です。大学時代は、探検部に在籍して4人艇のゴムボートで激流下り、青木ヶ原の樹海探検など、ハードな(?)アウトドア活動に挑戦する毎日でした。

卒業後、高校の社会科(地理)教員などの勤務を経て、現在は「生命保険業界を変える」「お客様に真の生命保険をお届けする」という決意のもと、ブルデンシャル生命保険株式会社にライフプランナーとして勤務しております。

ライフプランナーという仕事は、皆様のトータルなリスクマネージメントのコンサルティングを行う仕事です。商談は、小さなお子様のいらっしゃる家庭にお伺いする機会も少なくありません。各ご家庭のお子様にかかる思いは様々ですが、こと、お子様の教育資金の準備に関してはどのご家庭も非常に熱心です。毎回、ひざを突き合わせ資金作りについて真剣な話し合いが続きます。そして、ご家庭にあった解決策を共に探っていきます。教育資金の相談に直面する度に、私自身も両親から同様に、安定した経済的支援と、それ以上の愛情を注がれ、こうして社会に出ることができたと実感する毎日です。

少女時代、「なんでウチは、月に1冊しかマンガ雑誌を買ってもらえないんだろう」と毎月歯噛みする思いでした。しかし、両親の子供たちの将来に対する思いに支えられた節約無しには、二人の娘を大学まで卒業させることは困難であつただろうと想像できます。両親の愛情と、多くの方々からの支えの中で今の私があると思うと、与えられたすべてに手を合わせたくるような感謝の気持ちで胸一杯になるのです。そんな思いを胸に誰かの役に立ちたい、多くの方々に喜んでもらいたいと、仕事もプライベートもがんばる毎日です。

激流下りの早瀬に揉まれるボートのように、思うように舵が取れず、周囲の人々をヒヤヒヤさせっぱなしの私です。風いだトロ場に、出られる日はいつのことやら。



テキスタイルデザイナー忠隈真理子は
ヨーロッパ生活20年余の集大成として
天使をモチーフにした独創的な絵画を
世に生み出しています。

マリコオフロンドン 統括マネージャー 忠隈正明（S46経）

アトリエ 〒151-0062 渋谷区元代々木町51-24-302

TEL:03-3469-6284 FAX:03-3469-6669

<http://www.marikolondon.com>

不動産のことなら何でも相談ください！

株式会社アクティス

相談
無料

会長 藤本文昭（S44産）

〒171-0051 豊島区長崎1-2-2 アクティスビルB1F

TEL:03-5986-2200 FAX:03-5986-2270

<http://www.e-avtis.co.jp> E-mail: info@e-avtis.co.jp

みんなの広場

会員プロフィール：ワタシはこんなことをシテイマス！

練馬立教会の集まりにご参加いただいている会員の皆さまの人となりをご紹介します。ここ数年の総会や新年会に参加された方々に、自己紹介のコメントを寄せていただきました。①仕事または趣味 ②一言PR

★Y・Hさん（S31経）男性

- ①趣味・・・ゴルフ、スポーツ観戦
- ②現在は、毎日、予定のない楽しさを満喫しています。月2～3回のゴルフ、年に2～3回の妻との旅行、週2～3回のスポーツクラブでの水泳。とにかく、在職中の忙しさを離れて、毎日、健康に過ごすことに専念しています。

★M・Wさん（S34経）男性

- ①仕事・・・練馬区学童野球連盟会長
- ②ゴルフをはじめました。初心者につき、スコアをまとめたいため練習に励んでいます。現在、記録より記憶に残るゴルフになっております。

★K・Tさん（S37経）男性

- ①趣味・・・クラシック音楽鑑賞
- ②学生時代に統計学を選択で受講いたしました。当時は電卓もありませんでしたが、今はPCで計算が容易になりました。これから統計学を学習しようとしている方、または、学習中の方にPCの縦横計算機による学習をお勧めいたします。

★Y・Nさん（S37経）男性

- ①仕事・・・ISO9001、ISO4001の認証取得支援をサポートします。
- ②仕事上必要のある人、勉強したい人、質問がある人の相談に乗ります。

★M・Mさん（S39営）男性

- ①趣味：ゴルフ、ジャズ音楽鑑賞
- ②無職の一介の素浪人（老人）に付き特になし。「友愛」をモットーに会に参加。

★M・Tさん（S46経）男性

- ①仕事・・・某地方公立大学東京駐在員
- ②大学時代は奇術研究会から新しいマジッククラブ『マジブランシェ』を後輩と創設。マジックを覚えたい方はお教えしますよ。また、受験指導は自称完璧ですので知りたいことがありましたらご相談ください。

★H・Mさん（S48経）男性

- ①仕事・・・アイススケートショップ経営／趣味・・・スポーツ観戦（特にアイスホッケー）
- ②アイススケートシューズのほか、ローラースケートやインラインスケートも取り扱っております。お子さん、お孫さんのプレゼントにご利用ください。

★J・Nさん（S48社）女性

- ①趣味・・・エアロビ体操
- ②パソコン教室に通って上達を目指してます。親の実家が新潟にあり、よく遊びに行ってます。

★R・Mさん（S49社）男性

- ①練馬区議会議員
- ②練馬区政にかかわるご意見、万事承ります。生活・法律相談、多重債務など、どんなことでもご相談ください。

★M・Kさん（S51産）男性

- ①仕事・・・外資系投資顧問会社代表取締役社長、証券アナリスト検定会員／趣味・・・ギター、スキー、スキューバ
- ②生損保および銀行等の金融機関の資金、一般企業財務、大学等の学校法人あるいは宗教法人等の財務資金、各種共済、企業年金、厚生年金基金等の資産運用についての専門家です。

会社設立、税務申告書作成、税務経営相談

齋藤税務会計事務所

所長 齋藤憲一（S44経）

〒176-0012 練馬区豊玉北1-2-16／練馬区豊玉北1-2-17
TEL:03-3948-7055／03-3948-7084 FAX:03-5946-7076
E-mail: saito-zeimuac@gol.com

マルキシ

岸 裕三（S63経）

〒178-0063 練馬区東大泉1-37-1
TEL:03-3922-0389

みんなの広場

★K・Kさん (S53経) 男性

- ①仕事・・・損害保険12社、生命保険9社の営業
- ②海外PL保険、メンタルヘルスケアつき傷害保険、取扱説明書のセミナー開催や信用保証保険のご案内などしています。よろしく願いいたします。

★M・Hさん (S53法) 男性

- ①仕事・・・弁護士
- ②一般民事事件を中心にやっています。お気軽にご相談下さい。

★F・Sさん (S53独) 男性

- ①趣味・・・料理
- ②在学中はサークルでロック・バンドや弾き語りをしていました。それが高じて音楽雑誌の編集、フリーの音楽ライターに従事してきました。英米のロック、ソウル、ブルース、新旧ラテン、サンバ、アフリカ音楽、そしてちょっぴり日本のロック&ポップスなど、興味のある音楽はジャンルを問わず聴いています。

★S・Nさん (S54経) 男性

- ①仕事・・・甲種海運仲介業経営／趣味・・・講談、落語、中国語、草野球、プロ野球鑑賞、トレッキング
- ②英語のE-MAIL及び電話を介して世界中に日本の中古貨物船、タンカー等商船の売買仲介を行っております。船を通して世界の経済金融状況がよく見えますし、色々な人と出会える楽しみがあります。又アジア圏内は華僑の人たちが大勢商売に携わっておりますので、英語以外に中国語も使える利点があります。人に喜んでいただくことが私の何よりの楽しみです。

★N・Sさん (S61社) 男性

- ①仕事・・・生命保険会社営業職／趣味・・・音楽と映画鑑賞など
- ②大学の頃は肩まで髪を伸ばし、バンドを組んでギターを弾きながら歌を歌っていました。今もピアスの穴が3つ開いています！万が一の時の保障や教育資金・老後資金の準備、相続、税金のこと等、わからないことがあったらいつでもご相談ください！

★J・Aさん (S63法) 女性

- ①仕事・・・介護予防教室などの運動指導講師、ストレスケア体操講師、整体師／趣味・・・ママさんバレーボール
- ②自宅で整体サロンを開いています。肩こり、腰痛、慢性疲労など不快な症状でお悩みの方はお気軽にご相談下さい。体操、ウォーキングなど手軽にできる運動アドバイスもしています。

★M・Sさん (H3法) 男性

- ①仕事・・・練馬区議会議員、リサイクルショップ経営
- ②不要になった玩具の交換会を主催しています。玩具の多くは可燃ゴミとなるため、子供達に環境教育をする一方で身近な玩具が環境負荷になっています。一緒に取り組みませんか？

★H・Dさん (H5法) 女性

- ①主婦。ボランティア日本語講師
- ②毎週土曜日、区役所の一室で10人ほどの仲間と、外国人に日本語を教えるボランティアを12年続けています。ご近所で勉強したいという外国人がいいたら、ぜひご連絡ください。また、区主催の「講師養成講座」も今秋から毎年開催されます。お時間のある方は受講なさって、一緒に活動しませんか？きっと充実した新しい人生が開けます。

★M・Eさん (H9史) 女性

- ①生命保険会社営業職
- ②現在の保険の見直し、安定した資金づくり等、何でもご相談ください。『営業』ではなく、『同窓』としてお話をさせていただきます。

★M・Hさん (H19ビジ) 男性

- ①仕事・・・生命保険会社管理職／趣味・・・読書、登山、テニス、グルメ、エンターテインメント、KI、相撲観賞etc...
- ②中国のことなら、何でも付き合いますよ。

……新年会や総会などでは、フルネームでのご紹介を考えています。お問い合わせ等は事務局まで。

自然の恵み 素朴な心

酒蔵 厚岸

酒蔵 あっけし

〒178-0063 練馬区東大泉5-41-13

TEL:03-3978-0032

☆大泉学園駅より徒歩1分(南口交番隣り)

昼11:00～14:00(日・祝は昼休)

夜16:00～23:30(日・祝は22:30)

みんなの広場

書籍紹介：『開業医ほど素敵な仕事はない』 乾成夫 著

練馬立教会の設立メンバーとしてご活躍いただいた乾成夫さんが、昨年10月に書籍を執筆されました。西島幸夫さんから紹介文をお寄せいただきましたので、以下にご紹介させていただきます。

～～～乾さんは永らく医学雑誌の編集長として活躍され、近年は医療ジャーナリスト、エッセイストとして活動されています。このほど「開業医ほど素敵な仕事はない」（人間と歴史社）を上梓されましたので紹介します。

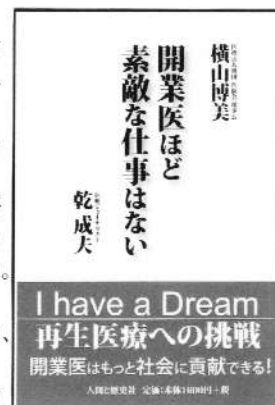
本のタイトルから見ると医療に従事する人向けの本と思われるが、読んでみると市民の目線で医者役割とその掛かり方を教えてくれる貴重な一冊であることが分かる。

まず、日本の開業医はどういう仕事をする人なのかを、専門家でない私たちにに向けて分かりやすく平易な語り口で語っている。次に、板橋区にある医療法人社団・医新会理事長の横山博美先生と対談形式で話が進められる。医療に対して志を持って取り組んでいけば、これだけのことができるという現場の事例が示されている。横山先生の奉仕と患者第一主義の精神が、「おもいやりの医療」として実践されていることが伝わってくる。ホームドクター（家庭医）の役割、在宅と介護施設の在り方、代替医療とサプリメントの有効性などについて、身近なテーマにも丁寧な答えがある。

よく「国民目線」といわれるが、この本を読むと地域の条件を勘案した「住民目線」で地域の医療は地域で守っていく姿勢が強調されている。

この練馬地区ではどのような医療・介護施設があり、どんな医者がいて、どんな治療・介護が受けられるかについて、事前に調べて具体的にイメージしておく必要性を考えさせられた。漠然とした情報だけでは、いざという時に適切なアクセスが果たしてできるだろうかという、現実の厳しさに気付かされたのだ。

医療と介護の問題について、困難な課題が沢山横たわっているの、まず自分たちの住んでいる「地域目線」で具体的に考えなければならぬことを感じた。（西島記）



会員の皆様からのご意見を募集しています！

「こんなイベントをやってほしい」「こんな情報を知りたい」「こんな仲間を募ってほしい」その他、会の運営方法などにつきまして、ご意見、ご質問など、お気軽にお寄せください。

★連絡先：練馬立教会事務局 定方信雄（S61社）

会費の納入をお願いします！

この『ねりまセントポール』は、会員の皆様からの年会費によって発行されています。同封の振込用紙をご利用いただき、2,000円以上のお振込みをお願いいたします。

編 集 後 記

『ねりまセントポール』2010年1月号の発行にあたり、ご多忙な会員の皆様から多大なご協力をいただきました。心より御礼申し上げます。

今回、設立30周年を機に、初心に戻る意味でタイトルを故・川井治先輩の題字に戻しました。一方で、会員同士の交流が発展していけたらとの想いから、プロフィール紹介などの新しい試みにも取り組んでみました。

これからも、練馬立教会が継続発展していけるよう、事務局一同、頑張っていきたいと考えております。今後とも、よろしくお願いいたします！

ねりまセントポール 2010年1月号

発行日：2010年1月20日

発行人：練馬立教会会長 和田勝

編集人：練馬立教会幹事長 松村寛